

令和4年度日本NGO連携無償資金協力署名式典

特定非営利活動法人 Nature Center Risen
「カンボジア市民への環境意識普及啓発による持続可能な生活環境実現事業
(第3年次)」

公益社団法人シャンティ国際ボランティア会
「カンボジア国僻地小学校のための補習推進事業(単年度)」

特定非営利活動法人 ハート・オブ・ゴールド
「カンボジア王国 ICT 化による質の高い4年制体育教員養成大学支援プロジェクト
(第1年次)」

令和5年2月27日(月)、令和4年度日本NGO連携無償資金協力に係る署名式典を当館多目的ホールにて執り行いました。同署名式では、植野篤志特命全権大使が、(特活)Nature Center Risen の岩間美代子理事長との間で「カンボジア市民への環境意識普及啓発による持続可能な生活環境実現事業(第3年次)」(供与限度額110,035米ドル)について、(公社)シャンティ国際ボランティア会の加瀬貴カンボジア事務所所長との間で「カンボジア国僻地小学校のための補習推進事業(単年度)」(供与限度額263,656米ドル)について、(特活)ハート・オブ・ゴールドの手束耕治東南アジア事務所プロジェクトマネージャーとの間で「カンボジア王国 ICT 化による質の高い4年制体育教員養成大学支援プロジェクト(第1年次)」(供与限度額470,255米ドル)について、それぞれの贈与契約書に署名しました。

(特活)Nature Center Risen は、2013年からカンボジアにおいて、環境に対する若年層の意識の向上を図る活動に取り組まれてきました。本事業では、第1、2年次事業で新しく開発した環境教育教材や供与した環境調査・観察機材を使用しながら、寺院やヘルスセンターにおいて、環境意識の普及啓発活動や研修会を実施されます。また、カンボジア環境省と協議して選定したモデル6州を訪問し、日本人講師や環境省職員とともに実際の活動状況を視察します。本事業を通じ、全世代のカンボジア国民が環境を大切にする意識を高めることで、カンボジアの豊かな環境が保護され、国民の生活が改善することが期待されます。



(特活) Nature Center Risen
岩間理事長との署名の様子



(公社) シャンティ国際ボランティア会
加瀬カンボジア事務所長との署名の様子

(公社)シャンティ国際ボランティア会は、学校建設に加え、幼児教育や図書館活動といった様々な面から、カンボジアにおける教育環境の充実化に取り組まれてきました。本事業では、新型コロナウイルス感染拡大対策として実施された長期的な学校閉鎖により生じた児童の学習損失を回復させるため、デジタル教材が活用できる自習室及び図書室を備えた学習施設を建設されます。併せて、教員や学校運営委員会、保護者に対して研修活動を行い、家庭や地域全体で児童の学習を支えていけるような仕組み

づくりを進められます。本事業を通じ、補習や自習が効果的に実施できる環境が整備されることで、対象校児童の学びに対する意欲や学力が向上することが期待されます。

(特活)ハート・オブ・ゴールドは、スポーツ大会の運営協力、運動設備の整備、体育科教育指導書の作成支援や人材育成といった様々な活動を通して、カンボジアの体育科教育の発展のために取り組まれてきました。本事業では、国立体育・スポーツ研究所と協働し、同研究所の4年制体育科コースが自立的・持続的に運営されるようになることを目指し、ICT を用いた管理システムの構築や運営体制の強化を進められます。本事業を通じ、質の高い中・高体育教員を持続的に輩出できる体制が構築され、カンボジアにおける体育科教育が発展することが期待されます。



(特活) ハート・オブ・ゴールド
手束東南アジア事務所プロジェクトマネージャー
との署名の様子



植野大使によるスピーチの様子

同式典では、植野大使がスピーチを行い、今回の支援が対象地域の人々に直接裨益し、カンボジアと日本の更なる友好促進につながることを願うと述べました。続いて(特活)Nature Center Risen の岩間理事長、(公社)シャンティ国際ボランティア会の加瀬カンボジア事務所長及び(特活)ハート・オブ・ゴールドの手束東南アジア事務所プロジェクトマネージャーが、日本国民及び政府への感謝の意を表明するとともに、着実に事業を推進していくことを約束しました。

(了)

令和 4 年度 日本 NGO 連携無償資金協力
贈与契約署名式典 植野大使スピーチ
2023 年 2 月 27 日(月) 於: 日本国大使館多目的ホール

特定非営利活動法人 ^{ネイチャー センター リゼン} Nature Center Risen

「カンボジア市民への環境意識普及啓発による持続可能な生活環境実現事業(第 3 年次)」

公益社団法人シャンティ国際ボランティア会

「カンボジア国僻地小学校のための補習推進事業(単年度)」

特定非営利活動法人 ハート・オブ・ゴールド

「カンボジア王国 ICT 化による質の高い 4 年制体育教員養成大学支援プロジェクト(第 1 年次)」

- 特定非営利活動法人 ^{ネイチャー センター リゼン} Nature Center Risen

理事長 ^{いわま みよこ} 岩間美代子様

- 公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会

カンボジア事務所所長 ^{か せ たかし} 加瀬 貴 様

- 特定非営利活動法人 ハート・オブ・ゴールド

東南アジア事務所 プロジェクト マネージャー ^{てづ か こう じ} 手束耕治様

- 御列席の皆様

本日、3 件の日本 NGO 連携無償資金協力案件の署名式典を開催できることを大変嬉しく思います。

日本 NGO 連携無償資金協力は、日本政府が日本の国際協力 NGO に対して、開発途上国・地域で実施する経済社会開発事業を支援する制度として 2002 年に始まりました。カンボジアでは、2002 年から現在まで 140 を超えるプロジェクトを支援してまいりました。それぞれのプロジェクトが、カンボジアの方々の生活の質の向上に貢献するものとなっています。

本日署名された事業について簡単に御紹介します。

はじめに、「ネイチャー・センター・リセン」が実施する事業に対して、今回、日本政府から約 11 万米ドルを供与いたします。本事業は今年度で 3 年目となりますが、第 1、2 年次事業で新しく開発した環境教育教材や供与した環境調査・観察機材を使用しながら、寺院やヘルスセンターにおいて、環境意識の普及啓発活動や研修会が実施されます。また、カンボジア環境省と協議して選定したモデル 6 州を訪問し、日本人講師や環境省職員とともに実際の活動状況を視察することで、市民に対する普及啓発活動が効果的に展開されることが期待されます。本事業を通じ、全世代の国民が環境を大切にする意識を高めることで、カンボジアの豊かな環境が保護され、国民の生活が改善することを願っております。

次に、「シャンティ国際ボランティア会」が実施する事業に対して、今回、日本政府から約 26 万米ドルを供与いたします。本事業では、新型コロナウイルス感染拡大対策として実施された長期的な学校閉鎖により生じた児童の学習損失を回復させるため、デジタル教材が活用できる自習室及び図書室を備えた学習施設が建設されます。併せて、教員や学校運営委員会、保護者に対して研修活動を行い、家庭や地域全体で児童の学習を支えていけるような仕組みづくりが進められます。本事業を通じ、補習や自習が効果的に実施できる環境が整備されることで、対象校児童の学びに対する意欲や学力が向上することを願っております。

最後に、「ハート・オブ・ゴールド」が実施する事業に対して、今回、日本政府から約 47 万米ドルを供与いたします。同団体は、これまで、カンボジア唯一の体育・スポーツ教員養成機関である国立体育・スポーツ研究所を 4 年制の体育科教員養成機関へ移行すべく、体育科コースの運営支援、人材育成、施設整備等に取り組んでこられました。事業 1 年目となる本事業では、国立体育・スポーツ研究所と協働し、同研究所の 4 年制体育科コースが自立的・持続的に運営されるようになることを目指し、ICT を用いた管理システムの構築や運営体制の強化が進められます。本事業を通じて、質の高い中・高体育教員を持続的に輩出できる体制が構築され、カンボジアにおける体育科教育が発展することを願っております。

近年、発展目覚ましいカンボジアではありますが、貧困対策、保健、教育、環境を含む社会開発など、人々の生活向上のために取り組むべき課題はまだまだ山積していると思います。日本政府は、シハヌークビル港の整備や国道 5 号線の改修といった大規模なインフラ事業、また新型コロナウイルス感染症対策のための総額 450 億円規模の円借款供与といった大型の支援も行っておりますが、これらと並行して、草の根無償資金や日本 NGO 連携無償資金を用いて、地域住民により密着したきめ細かい支援を行うことも同等に重要であると考えております。日本としては、今後とも、国際協力 NGO の皆様と連携し、様々な課題解決を後押ししていきたいと考えています。

本日御出席の皆様の御健康と御多幸、日本とカンボジアの友好関係のますますの発展を祈念して私の挨拶と致します。
ありがとうございました。



EMBASSY OF JAPAN
IN THE KINGDOM OF CAMBODIA

PRESS RELEASE

No. 08 PR-23/EoJ

27 February 2023

**Japan Provides US\$843,946 for
Raising Awareness of Environment Issues, Promoting Remedial Study and
Developing Quality University for Physical Education through ICT**

The Government of Japan will provide US\$843,946 in total for three recipient organizations under the framework, *the Grant Assistance for Japanese NGO Projects*. The Grant Contract was signed today between H.E. Mr. UENO Atsushi, Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of Japan to the Kingdom of Cambodia, and the representatives of the three recipients respectively, to carry out the following projects:

1. ‘Realization of sustainable life environment around Cambodian citizens through promoting and raising awareness of environment issues (Year 3)’ (US\$110,035)

Recipient: Non-profit organization Nature Center Risen

In this project, Nature Center Risen will promote and increase fundamental environmental awareness across Cambodia by providing educational materials and equipment to improve environmental literacy of the citizens and implementing awareness-raising activities. Also, the organization will conduct trainings for environment education in collaboration with pagodas, health centers, the Ministry of Environment of Cambodia and Provincial Department of Environment. Through this project, about 320 people will be able to play a core role in promoting and raising awareness of the citizens toward environmental issues. This is expected to help improve the living environment across Cambodia.

**2. ‘The Project to Promote Remedial Study for Remote Primary School in Cambodia’
(US\$263,656)**

Recipient: Shanti Volunteer Association: SVA

In this project, Shanti Volunteer Association aims to establish learning facilities which can be utilized for remedial and self-study at two primary schools in Pursat province. This educational facility will be composed of self-study room and library, and the digital educational materials

will be equipped too. Also, the organization will conduct various training activities for teachers, school management committee, and parents to support and promote remedial learning. Through this project, 673 students, teachers and parents in total at the targeted areas will be benefited.

3. 'Project on Developing 4-year Quality Physical Education Teacher Education University through Utilizing ICT (Year 1)' (US\$470,255)

Recipient: Non-Profit Organization Hearts of Gold

In this project, Hearts of Gold will collaborate with National Institute of Physical Education and Sport (NIPES) to improve 7 important management systems: library operation, international center establishment, internal quality assurance, teacher development, student management, alumni support and security management, by utilizing ICT facility. Through this project, approximately 70 staff and 180 teacher trainees in the institute will be able to gain better learning environment for physical education. Also over 1,000,000 students in Cambodia are expected to receive more effective physical education.

The Grant Assistance for Japanese NGO Projects started in Cambodia in 2002 to support activities by Japanese NGOs to help Cambodia's reconstruction and development efforts at the grassroots level. Since 2002, the Government of Japan has provided over US\$50 million for 149 projects, mainly in the field of primary education, health, agriculture and mine clearance in Cambodia.

Embassy of Japan in the Kingdom of Cambodia

Tel: 023-217-161, fax: 023-214-330

Email: eco.jpn@pp.mofa.go.jp

Website: <http://www.kh.emb-japan.go.jp>